

Smart Data Platformサービス利用規約 別冊(クラウド/サーバー) 第1章~第4章 (略)	Smart Data Platformサービス利用規約 別冊(クラウド/サーバー) 第1章~第4章 (略)												
<p>別紙1~別紙2 (略)                      別紙3 物理サーバー                      1メニュー一覽                      (1)(略)                      2 各メニュー等の提供条件等                      (1)ベアメタルサーバー                      A 提供条件等                      (A) ベアメタルサーバー                      a 当社は、メニュー及びプラン毎に定めるサービス仕様に基づき、ベアメタルサーバー提供します。</p> <p>b~d (略)                      (B) リモートコンソールアクセス                      当社は、SSL VPN により、ベアメタルサーバーのConsole/IPMI に接続可能な機能を提供します。                      当社は、1のテナントにつき、本メニューに係る1のIDを提供します。                      (C)~(D) (略)                      B 料金算定方法                      (B) リモートコンソールアクセス                      当社は、SSL VPN により、ベアメタルサーバーのConsole/IPMIに接続可能な機能を提供します。                      当社は、1のテナントにつき、本メニューに係る1のIDを提供します。                      (C)~(D) (略)                      B 料金算定方法</p>	<p>別紙1~別紙2 (略)                      別紙3 物理サーバー                      1メニュー一覽                      (1)(略)                      2 各メニュー等の提供条件等                      (1)ベアメタルサーバー                      A 提供条件等                      (A) ベアメタルサーバー                      a 当社は、メニュー及びプラン毎に定めるサービス仕様に基づき、ベアメタルサーバー提供します。  <b>ベアメタルサーバーメニューには以下の2つのプランがあります。</b>  <b>(a) スタンダードプラン</b>  <b>(b) カスタムプラン</b>                      b~d (略)                      (B) リモートコンソールアクセス                      当社は、SSL VPN により、ベアメタルサーバーのConsole/IPMI に接続可能な機能を提供します。                      当社は、1のテナントにつき、本メニューに係る1のIDを提供します。                      (C)~(D) (略)                      B 料金算定方法                      (B) リモートコンソールアクセス                      当社は、SSL VPN により、ベアメタルサーバーのConsole/BMCに接続可能な機能を提供します。                      当社は、1のテナントにつき、本メニューに係る1のIDを提供します。                      (C)~(D) (略)                      B 料金算定方法  <b>(A) ベアメタルサーバー</b>  <b>a カスタムプランには、下表の最低利用期間の設定があります。</b></p> <table border="1" data-bbox="805 896 1508 974"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最低利用期間</td> <td>ベアメタルサーバー1台毎の最低利用期間を2年/3年/5年から選択いただけます。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>カスタムプランの最低利用期間内に契約の解除があった場合は、最低利用期間に相当する利用額(契約の解除があった単位に係る月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた額とします)から、利用開始から契約の解除があった日までの期間において現に支払のあった額を差し引いた額を、当社が定める期限までに一括して支払うものとします。</b>  <b>b カスタムプランには、キャンセルポリシーが設定されており、以下に該当する場合には取消料をお支払いいただけます。</b>  <b>当社は、契約者による本プランの申込を承諾した時点で、本プランのサービス提供に必要となるサーバーの調達および構築の手配を行うことから、当社が本プランの申込を承諾した時点から契約者に本プランのサービスを提供するまでの間(以下、「提供準備期間」といいます。))に契約者による本プランの契約の解除があった場合は、契約者は、契約の解除があった単位に、Web料金表に基づき算出される下表の金額を取消料として当社が定める期限までに一括して支払うものとします。</b></p> <table border="1" data-bbox="805 1288 1508 1478"> <thead> <tr> <th>最低利用期間</th> <th>取消料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年</td> <td>月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	条件	最低利用期間	ベアメタルサーバー1台毎の最低利用期間を2年/3年/5年から選択いただけます。	最低利用期間	取消料	2年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%	3年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%	5年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%
項目	条件												
最低利用期間	ベアメタルサーバー1台毎の最低利用期間を2年/3年/5年から選択いただけます。												
最低利用期間	取消料												
2年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%												
3年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%												
5年	月額上限料金に12ヶ月を乗じた額に最低利用期間の年数を乗じた金額の25%												
<p>(A) リモートコンソールアクセス                      a 1のテナントにつき、1のIDに係る利用料金は適用しません。                      (B) OS                      a ベアメタルサーバーに契約者が他の新規OSをインストールした場合であっても、OSに係る利用料金が継続して適用されるものとします。                      別紙4 <a href="#">コンテナ管理</a>  <a href="#">1 メニュー一覽</a></p> <table border="1" data-bbox="103 1702 774 1825"> <thead> <tr> <th>メニュー</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Red Hat OpenShift Platform</td> <td>インターネットを通じてエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社(以下、「コムウェア社」といいます。)がSmart Cloud Duoという名称で提供するRed Hat OpenShift環境をクラウド/サーバーで提供するもの</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 各メニュー等の提供条件等                      (1) Red Hat OpenShift Platform                      (A) 本メニューは、1つのSDPFサービス(クラウド/サーバー)テナントあたり、1つのRed Hat OpenShift Platform環境のテナントを連携させることが可能です。                      (B) 故障通知・工事連絡についてはコムウェア社から通知されます。                      (C) 当社は本メニューの機能に係るスループット性能の保証をしません。当社は本メニューの他クラウド事業者やオンプレミス環境との連携および機能の保証をしません。                      (D) 本メニューは、SDPFサービス(クラウド/サーバー)を日本で契約した場合にのみ利用いただけます。                      (E) 本メニューの利用については、本規約の定めに加え、Smart Cloud Duo利用規約(<a href="https://sdpf.ntt.com/files/Duo利用規約.pdf">https://sdpf.ntt.com/files/Duo利用規約.pdf</a>) (以下、「Duo利用規約」といいます。)が</p>	メニュー	内容	(1) Red Hat OpenShift Platform	インターネットを通じてエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社(以下、「コムウェア社」といいます。)がSmart Cloud Duoという名称で提供するRed Hat OpenShift環境をクラウド/サーバーで提供するもの	<p>別紙4 <a href="#">削除</a></p>								
メニュー	内容												
(1) Red Hat OpenShift Platform	インターネットを通じてエヌ・ティ・ティ・コムウェア株式会社(以下、「コムウェア社」といいます。)がSmart Cloud Duoという名称で提供するRed Hat OpenShift環境をクラウド/サーバーで提供するもの												

適用されます。Duo利用規約の内容に変更があった場合は、その変更されたものが適用されるものとします。なお、適用されるDuo規約の定めは、以下のとおりです。  
 第1条「用語の定義」、第2条「利用規約等の適用」、第4条「本サービスの内容」、第5条「再委託」、第7条2項「申込の承諾」、第9条「環境準備」、第10条「サービスの利用」、第14条「利用料金の計算方法」、第18条「契約書の義務」、第19条「管理者及び連絡担当者」、第21条「当社設備の故障等」、第22条「契約者設備の特定と維持」、第23条「ID及びパスワードの管理」、第24条「情報等及びソフトウェアの管理」、第25条「自己責任の原則」、第26条「禁止事項」、第28条「提供の中断」、第29条「提供の停止」、第35条「契約終了後の処理」、第36条「秘密保持」、第39条「免責」、第40条「権利の帰属」、第41条「商標」、第43条「当社から契約者への通知」、第44条「分離取扱い」、第45条「見出し」、第46条「規約外事項の協議」、第49条「完全合意」

(F) コムウェア社が提供するSmart Cloud Duoサービスの提供を中断または停止する場合、当社は本メニューの提供を中断または停止するものとします。

(G) コムウェア社がRed Hat OpenShift Platformに係る料金(コムウェア社が当社に対して請求するものをいいます)を値上げする場合、当社はその値上げに応じて、Web料金表に規定するRed Hat OpenShift Platformに係る利用料金を値上げすることができるものとします。その利用料金の値上げにあたっては、当社はあらかじめ契約者に対して通知するものとします。

(H) Red Hat OpenShift Platformの利用にあたって、契約者はRed Hat社が提供するOSに係るソフトウェア及びライセンスであるRed Hat Enterprise Linux (RHEL)を使用します。

(I) RHELの利用条件は次のとおりとなります。これらに同意いただける場合のみ、RHELをご利用ください。

当社及びRed Hat社は、RHELを使用することによって、契約者がCSSA及びEULAの各条項に拘束されることを承諾したものとみなします。契約者がCSSA及びEULAの各条項に同意できない場合、当社及びRed Hat社は、契約者にRHELの使用を許諾できません。契約者がCSSA及びEULAの各条項に同意できない場合は、速やかにサービスの使用を中止してください。

(J) CSSA及びEULAに関する詳細はそれぞれ以下のURLをご参照ください  
[http://jp.redhat.com/licenses/cloud\\_cssa/Cloud\\_Software\\_Subscription\\_Agreement\\_Japan.pdf](http://jp.redhat.com/licenses/cloud_cssa/Cloud_Software_Subscription_Agreement_Japan.pdf)

[http://jp.redhat.com/licenses/RHEL\\_EULA\\_JAPAN.pdf](http://jp.redhat.com/licenses/RHEL_EULA_JAPAN.pdf)

#### B 料金算定方法

(A) 本メニューには、設定等に係る工事費がかかる場合があります。

(B) 上記の工事費については、Web料金表の「工事費」に定めた料金を適用します。

(C) 本メニューの利用料金は、対象メニュー毎に日額と月額上限料金の両方が設定されているものと月額上限料金のみ設定されているものがあります。

(D) 日額と月額上限料金の両方が設定されているメニューの課金額は、課金対象毎に日額×日数により算出され、日額×日数が月額上限料金を上回る場合、月額上限料金を適用します。1ヶ月継続して利用いただいた場合でも、日額×日数が月額上限料金を下回る場合は、日額×日数で算出した金額を課金額として適用します。

(E) 月額上限料金のみ設定されているメニューは、利用日数に関わらず価格表に定める月額上限料金が当該料金月の利用料金となります。ただし、1の料金月において、プランの利用開始と廃止が複数回行われた場合、その利用開始を実施した回数にそのプランに係る月額利用上限に規定する額を乗じて得た額を月額料金として適用します。

(F) 利用日数は、1日の途中からの利用の場合も1日として算出します。

(G) 各メニューにおける課金開始の考え方はWeb料金表に記載します。なお、利用開始日は課金期間に含まれます。

(H) メニュー変更時に料金変更されるタイミングはWeb料金表に記載します。なお、日額が適用される場合に各メニューの変更を実施した日の課金額は、変更前と変更後を比較して大きい金額を対象とします。

(I) 各メニューにおける課金終了の考え方はWeb料金表に記載します。なお、利用終了日は課金期間に含まれます。よって、課金終了となるのは利用終了日の翌日からとなります。また、テナントを廃止する場合は、該当するテナントにひもづく全てのメニューについて、SDPFポータルからのテナント廃止申請を受け付けた日の翌日から課金終了となります。

(J) 仮想マシン及びディスクについては、利用容量に応じて課金単位毎に課金されます。この際、利用容量を確保するために必要な課金単位の数により課金額を算出するため、実際に利用いただいている利用容量と課金の対象となる利用容量が完全に一致しない場合があります。

例:追加ディスクを100GB利用する場合(課金単位が15GB)

課金対象ディスク容量 = 105GB(15GB(課金単位) × 6) > 100GB(実利用容量)

別紙5～別紙9(略)

別紙10バックアップ

1 メニュー一覧

メニュー	内容
(1) Arcserve UDP Cloud Direct	(略)
(2) バックアップ ローカル/ダブル保管	ソフトウェアや保存先ストレージを個別に準備、構築することなく、システム及びデータのバックアップ・リストアを実現するもの

2 各メニュー等の提供条件等

(1) Arcserve UDP Cloud Direct (略)

(2) バックアップ ローカル/ダブル保管

#### A 提供条件等

(A) 本メニューは、SDPFサービス(クラウド/サーバー)仮想サーバーもしくは物理サーバー ベアメタルサーバーの申込みが前提となります。

(B) 本メニューで使用するエージェントソフトウェアは、SDPFサービス(クラウド/サーバー)で提供のオペレーティングシステムでのみ利用可能です。

(C) バックアップデータのリストアは契約者の責任で実施し、当社では責任を負いません。

別紙5～別紙9(略)

別紙10バックアップ

1 メニュー一覧

メニュー	内容
(1) Arcserve UDP Cloud Direct	(略)

2 各メニュー等の提供条件等

(1) Arcserve UDP Cloud Direct (略)

(D) 本メニューを解約すると保管されている契約者のバックアップデータは自動的に削除されます。

(E) 本メニューはバックアップデータの正常性を保証するサービスではありません。

(F) サービスの故障、メンテナンス、バックアップ対象サーバーに不具合が発生している場合、もしくはバックアップ取得中にデータ更新が発生すると、バックアップが正常に取得できない場合があります。

(G) バックアップデータの保存期間は取得時のメニューが適用され、取得後のメニュー変更により変わらないものとします。

(H) バックアップデータからのリストアは契約者の任意のタイミングで実施し、バックアップデータが正常であることの確認は契約者が実施することとします。

(I) バックアップ取得開始時刻は契約者は指定できません。

(J) サービスの混雑状況やバックアップ取得容量により、バックアップ取得時刻が設定時刻からずれたり、開始から終了までの時間が変動する場合がございます。

(K) リージョン外のサーバーはバックアップ、リストア実行の対象にはできません。

(L) OSを含むブートボリューム全体のバックアップ(以下、システムバックアップといいます。)とデータの全体または契約者が指定した一部を対象としたバックアップ(以下、ファイルバックアップといいます。)を同時に実行することはできません。また、リストアについても同じとします。

(M) 本メニューをご利用する場合において、バックアップデータに国及び地方外への持ち出しを禁ずるデータが含まれていた場合に発生した各種罰則や損害についてサービス側は責任を負いません。契約者がローカル保管先及びダブル保管先の法令及び条例、規則をご確認ください。

(N) 本メニューは、2022年1月31日付でJP1、JP2、JP4、JP5の各リージョンにおけるサービスを廃止します。

(O) 本メニューは、2022年3月31日付でUS1、UK1、DE1、SG1、HK1の各リージョンにおけるサービスを廃止します。

**B 料金算定方法**

(A) 1 本メニューは、1の料金月のバックアップ対象のデータの測定期間あたりの平均データ容量に対して、Web料金表の月額上限料金に記載の単価を乗じたものを月額料金として適用します。測定期間あたりの平均データ容量は、当社の定めた方法により算定します。

(B) 利用開始日または解約日が1の料金月の途中の場合でも前項の算出方法に準じ月額料金を算出します。

(C) 1の料金月の間に利用プラン変更があった場合は、1の利用プランの利用期間毎に1項の算定を行い、各料金を合算した額を月額料金として適用します。

別紙11(略)

別紙11(略)